



### 日本精神のゆたかなる傳承

## 十一月廿三日は甲子祭

【精進通信】十一月二十三日づけてしもう傾きがありますが甲子祭の行はれる日でありまは甲子祭はキノエネマツリとよみます。甲子祭は必ずしも十一月に限られたわけではなく、二月月一度、即ち年々六回の甲子日があるのですが、十一月の甲子の日を特に大切にしてお祭りすることが慣例となつておます。

この日は農家も商家も、その他一般家庭でも十月二十日に祭つた恵比須欄に大黒天の像を併せまつり、燈明、御酒、二また大根、とうふ料理、でんがくとうふ、豆めし、いり豆などをそなへ一家打ちそろつて饗拜し、それから一同膳に向ひ、とうふ料理を賞味いたします。

この祭禮は今は大分すたれましたが、昔は福の神まつりとして大變盛んであります。

子は「ネ」即ち十二支の最初にあげられる鼠の意であります。ねづみは大黒天様の御つかひであり、米をかちねづみか米の香をするといふ廻り合せになつて居るのも面白いことです。尤も白鼠は古來福の神とされておますから自然その偶意が盛られたものでありませう。

甲子祭の祭神は印度から傳來した大黒天であるのか、又は菅大社出雲大社に祀られてゐる大國主命のことであるのかといふ二つの説がありますが、大黒と大國とは音が同じである上にいつれも人民の福運を守る神であるから、共通同化の神と見ておけばよろしいと思ひます。

この甲子祭にも日本精神の精隨たる報恩謝徳の意味が充分現はれてゐることは見のがせない突風であります。總じて近代文化は昔の風習を一片の迷信と片

電 話 384  
284  
常に商品豊富  
御用命は.....  
平 市 三 井 吳 服 店 へ

文部省習字科検定委員  
國定書方手本筆者  
鈴木翠軒先生御選定  
愛國筆  
清樂筆  
一本金拾錢より金五圓迄  
御詠ご既製品  
電話三三六番

洋酒と喫茶  
源人のサービス  
氣分本位の席  
タイラギンが通り  
グールバックス  
電話二〇〇番

文魁文堂  
電話三三三番

## 毛皮界の王座 銀狐

### 展覽會に即賣會

來る十一月二十日までに  
申込多數のため延期す  
會場 平市驛前劇場跡  
毎日午前八時煙火合圖開場

出品頭數ピカ一揃ひ  
六十頭  
外参考品多數出品

入場料一切無料  
展覽會開催記念のため先着順序をもつて多産血統優秀銀狐經産狐四十頭 有利條件付にて貸付御相談に應ず、申込はお早く

樺太廳中央試験場血統種狐分讓  
北日本養狐場  
平市出張即賣會  
事務所  
平市驛前(こらや旅館内)  
電話六四八番

## 吸入用酸素度99%

モノサシ  
ハカリ  
マ ス  
体温器  
寒暖計  
秤ノ取締・錘糸・修覆致シマス  
寫眞機  
材料一式  
關内藥局  
電話四〇番

四倉の名産!!!  
新鮮な魚貝の罐詰  
御土産に御進物に  
優美な化粧箱詰を  
是非御用命.....を  
四倉町  
佐藤仲商店  
電話四十一番

ピマーチ  
五十錠入  
一〇〇錠入  
百錠入  
二百錠入  
特約店  
平野市五丁目  
山邊藥局

耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
醫學博士 高柳博明  
平市驛前(電話三三六)

## 快鼻湯

蓄膿症 藥切根  
本劑は幾多の藥劑あると雖他藥の及ばざる其藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事をお奨め致します  
蓄膿症、慢性急性性鼻加答兒、鼻汁多加症頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり  
其他鼻骨曲症並に中耳炎は偉大な神効あり  
製造元 快鼻湯  
責任製劑者 藥劑師 水野清一  
福島縣平市二丁目 電話六九九番

募集  
永續者には將來の保證を致します  
ボ-イ-さん  
◆堅實な營業方針のサロンのお客様は當地一流の方々です  
◆色々な方に接することが社交儀禮の實際に繋がります  
◆定評あるサロンの調理法を御指導いたします  
◆見習ひとして調理場に御勤務出来る御婦人に限る  
◆14歳以上30歳迄の健康な方  
◆3年以上勤続出来る方  
◆親権者若くは本人御來談下さい  
平市銀座街  
電話529  
ザロン

三三三  
平驛前大通り(シンガー)  
世界代表  
日本代表  
アサヒ  
コンチネンタル  
◎月賦販賣 ◎無料教授